

べっぴん 市議会だより

2017.8.1

No.135



神楽女湖

CONTENTS

- P 2 主な議案の概要
- P 3 議決結果
- P 4 議案質疑
- P 5 常任委員会審査
- P 6~11 一般質問（17名が市政を問う）
- P12 表彰、編集後記

議会への報告や説明を丁寧に

平成29年第2回定例会は6月5日から16日までの12日間にわたり開催いたしました。

今定例会では、市長提出議案26件、議員提出議案4件、議員派遣1件の計31件について議決を行いました。

質疑において議員から、事業執行や予算執行について議会に丁寧な報告や説明をするよう次のような意見・要望がなされました。

意見1

別府学など主要な事業は進捗状況などを議会に説明してもらいたい。

意見2

予算において、当初予算の説明を受けたときと比べて、執行段階で内容が変わっているものがあるが、議会に説明がない。議員は執行部からの説明を受けて、事業の内容を理解して、予算を可決している。また、その概要を報告会を実施するなどして市民の皆さんに説明している。それが2カ月、3カ月すると中身が変わってしまっている。本来、そういう説明がなされたものが変わるときには議会に報告をするべきではないか。議会と市長の二元代表制の中で、チェック&バランス、これが一番大事である。

意見3

設計業務で1億4200万円の契約を結んでいるが、別府市の「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例」では、工事などの契約は1億5000万円を超えたら議会の議決事件となる。設計業務がその条項に適用されないとしても、これだけの契約をするのであれば、議会に説明が必要なのではないか。

意見4

行政改革大綱とその実施計画となる推進計画は来年度予算に反映すべきなので、当初予算審議までに議会に示してもらいたい。

採決においては、議員提出議案の意見書1件が否決されましたが、その他の30件については、全員異議なく可決されました。



～主な議案の概要～

● 一般会計補正予算(第1号) ※表中の金額は、1万円未満の額を切り捨てて表示しています

空き家対策に要する経費 2845万円

空き家所有者に対して、訪問確認することにより空き家バンクの登録件数の増加を図るとともに、お試し移住を実施するために必要なリノベーション(既存建物を大規模に改装し、建物に新しい価値を加えること)を行います

美術館施設整備に要する経費 2869万円

旧大分県社会教育総合センター(ニューライフプラザ)に別府市美術館の機能を移転させるため、必要な施設整備を行います

亀陽泉周辺整備に要する経費 3160万円

道路拡幅に伴う消防団格納庫の移転補償を行います

協働事業推進に要する経費 250万円

東山地区公民館に対し、太鼓の買換え、皮の張替え等の助成を行うことにより、地域の伝統文化を継承させ、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げます

第2回定例会における議案の審議結果など

議案等番号	件名	議決結果	議案等番号	件名	議決結果	
議第37号	平成29年度別府市一般会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)	議第56号	別府市農業委員会の委員の任命につき議会の同意を求めることについて (園田 喜久男)	同意 (全会一致)	
議第38号	平成29年度別府市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)		議第57号	別府市農業委員会の委員の任命につき議会の同意を求めることについて (佐藤 進蔵)		
議第39号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について		議第58号	別府市農業委員会の委員の任命につき議会の同意を求めることについて (齊藤 孝一)		
議第40号	別府市職員の退職手当に関する条例及び別府市立学校職員の退職手当に関する条例の一部改正について		議第59号	別府市農業委員会の委員の任命につき議会の同意を求めることについて (星野 賢一)		
議第41号	別府市税条例等の一部改正について		議第60号	別府市農業委員会の委員の任命につき議会の同意を求めることについて (浜川 和久)		
議第42号	別府市地域包括支援センターの職員に係る基準等を定める条例の一部改正について		議第61号	別府市職員懲戒審査委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて (櫻山 隆士)		
議第43号	動産の取得について(消防ポンプ自動車)		議第62号	別府市職員懲戒審査委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて (悴田 浩治)		
議第44号	動産の取得について(水槽付消防ポンプ自動車)		議員提出議案第3号	ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める意見書		原案可決 (全会一致)
議第45号	市長専決処分 (別府市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例)		議員提出議案第4号	義務教育費国庫負担制度堅持・教育予算拡充を求める意見書		
議第46号	市長専決処分 (別府市税条例の一部を改正する条例)		議員提出議案第5号	地方バス補助の上限引き下げに反対する意見書		
議第47号	市長専決処分 (別府市都市計画税条例の一部を改正する条例)	承認 (全会一致)	議員提出議案第6号	憲法9条の改定に反対する意見書	否決 (賛成少数)	
議第48号	市長専決処分 (別府市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	同意 (全会一致)	報告第2号	平成28年度別府市一般会計繰越明許費繰越計算書の提出について	報告	
議第49号	市長専決処分 (固定資産評価員の選任;別府市職員 大野 積善)		報告第3号	平成28年度別府市競輪事業特別会計繰越明許費繰越計算書の提出について		
議第50号	別府市教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて (明石 光伸)		報告第4号	平成28年度別府市公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の提出について		
議第51号	別府市教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて (小野 和枝)		報告第5号	平成28年度別府市水道事業会計予算繰越計算書の提出について		
議第52号	別府市固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて (甲斐 文明)		報告第6号	一般財団法人別府市総合振興センターの経営状況説明書類の提出について		
議第53号	別府市固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて (加藤 隆久)		報告第7号	一般財団法人大分県東部労働者福祉サービスセンターの経営状況説明書類の提出について		
議第54号	別府市農業委員会の委員の任命につき議会の同意を求めることについて (恒松 直之)		報告第8号	市長専決処分について		
議第55号	別府市農業委員会の委員の任命につき議会の同意を求めることについて (久保 賢一)		議員派遣			原案可決 (全会一致)

賛否の分かれた議案

議案番号	件名	議決結果	会派・議員名																							
			自民・創生									新風べっぴん			公明党		市民クラブ		自民クラブ	日本共産党議員団						
			9人									5人			4人		3人		2人	2人						
			江藤彦	三ヶ尻正友	野口哲男	松川峰生	黒木愛一郎	国実久夫	萩野忠好	安部一郎	阿部真一	山本一成	松川章三	野上泰輔	森野正明	堀本博行	市原隆生	荒金卓雄	穴井宏二	加藤信康	森山義治	三重忠昭	首藤正	河野則	平野文	竹内善浩
議員提出議案第6号	憲法9条の改定に反対する意見書	否決(少数)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○

議案賛成者は「○」、反対者は「×」、退席者は「-」、欠席者は「欠」、議長は「/」(採決に加わらない為)
法律により、採決に加われない議案は「除」

議案質疑

今定例会議案質疑は、執行部が提出した平成29年度各会計補正予算や条例などの議案に対し、6月8日に3名の議員が質疑を行いました。そのうち主な質疑内容を掲載します。

空き家に要する経費について

問 予算の概要は。

答 空き家所有者の意向調査については、現在稼働中の空き家バンクへの登録件数増加を目的としております。空き家所有者等に個別訪問を行い、空き家バンク制度の周知理解を図ること、登録の推進をしていきたいと考えております。次にリノベーション改修費については、空き家の有効活用と移住施策の推進を図るために、お試し移住施設が必要と考え、空き家2棟の改修費を計上させていただきます。

問 お試し移住とは。

答 空き家バンク登録物件

の中からお試し移住施設の候補を今後選定していきたいと思っております。この施設に短期間滞在をしていただくことにより別府の魅力を感じていただきながら、空き家バンクに登録されております他の物件に定住していただくというようなシステムを構築したいと考えております。

問 お試し移住施設はどのような場所を想定しているのか。またその成果目標値は。

答 今後実施する空き家意向調査の中で、候補を絞っていききたいと思っておりますが、地域性としては例えば温泉に接する場所など、別府市独自のものが感じられるようなところを対象として考えていきたいと思

ます。目標値としては、べつぷ未来共創戦略の中にある「平成31年度までにお試し移住制度の参加者数30人」を目指していきたいと考えております。

問 場合によっては民業も圧迫してくるような事業にもなりうるが、どういった関連法規のもとで、どのような制度で運用をするのか。

答 施設の利用は料金を頂きますので、運用には旅館業法が適用されると認識しております。制度設計につきましては、民業の圧迫につながらないように、観光目的などの利用は除くものと考えております。利用形態としては世帯単位、利用期間は1〜2週間程度を想定しています。さらに、地域の交流にも参加していただきたいと考えております。

美術館の移転について

問 地震の影響で建物に被害を受けた美術館が閉鎖と

なり、県から譲渡を受けた旧ニューライフプラザに暫定的に機能を移転するわけだが、具体的な施設工事の内容は。

答 あくまで暫定的な使用ということで、旧ニューライフプラザの各部屋やスペースを活用しつつ、必要最小限の整備を実施する計画です。主なものとしては一部の壁や床の改修、洗面台の撤去や設置、作品収蔵庫の空調設備機器の設置や照明の取り替え、インターネット回線工事等となります。

問 今まで旧ニューライフプラザを利用してきた団体はどれくらいか。今後公共施設再編の中で、活動場所の減少はありえると思うが、活動が衰退しないようフォローアップしていただきたい。その方々に対してどのような配慮を行ってきたのか。

答 昨年1年間に200団体程度の利用があったと聞いております。利用者の

方々にとりましては、様々な活動や会議等の場所が減少することになります。その方々については県の方で対応をお願いし、県は訪問、電話、文書郵送等で説明を行うとともに、旧ニューライフプラザにおきましては、印刷物の配布、HPでの掲載等で広報をしております。ただ、中にはそういった部分を知らない方がいることや、実際に場所がないということもお聞きしています。その場合、市教育委員会の方で、可能な範囲内で違う場所の提供や丁寧な周知をしていきたいと考えております。

平成29年第3回定例会(予定)

9月1日	議案上程
6日	議案質疑、委員会付託
7日	常任委員会審査
13日、15日、19日、20日	予算決算、特別委員会
25日、28日	一般質問
29日	委員長報告、討論、表決

※日程は変更することがあります。
9月定例会の諸願の締め切りは8月23日です。

常任委員会審査

● 本会議での提案者の説明及び質疑が終了した後、さらに詳しく検討するため、常任委員会等に議案審査を付託しています。今定例会では、平成29年度補正予算や条例などの議案に対し審査を行いました。

総務企画消防委員会

付託された議案

- ・一般会計補正予算(第1号)
- ・動産の取得について
ほか7件

東山太鼓の伝統文化継承

自治振興課関係部分では、協働事業推進に要する経費の追加額として、東山太鼓の伝統文化を後世に伝える活動を継続するため、同地区公民館が所有する太鼓の更新等に対する助成金を計上しているとの説明がなされました。

委員より、東山地区が選定された理由や選定者について質疑がなされ、当局から、東山地区において平成12年に36年ぶりに復活した火男火女神社のまつり囃子



で使用する太鼓の修復費用に対する助成を行うものがあり、この活動の継続により、地域の伝統文化を継承する目的から選定されたとの説明がありました。また、選定者については、県の取りまとめにより、一般財団法人自治総合センターに書類を送付し、当該センターの書類審査を経て、交付決定が行われているとの答弁がなされました。

採決におきましては、全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

観光建設水道委員会

付託された議案

- ・一般会計補正予算(第1号)
- ・公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

亀陽泉周辺整備 亀川駅西口駅前広場整備

都市整備課関係では、亀陽泉周辺整備に伴い移転が必要となる消防第8分団2部格納庫の解体、新築工事にかかる費用、及び亀川駅西口駅前広場整備事業において整備予定用地1筆の購入や建築物1棟の補償を行うための費用を計上しているとの説明がなされました。

歳入においては、亀川地区都市再生整備事業が5年間の最終年度となることから、交付金の内示に伴う減額や消防団格納庫移転に伴う起債限度額の増額などを計上しているとの説明がなされました。

委員から、事業の進捗状況についての質疑がなされ、当局からは、「亀川駅西口駅前広場整備事業につ

いては用地買収が残っており、交渉を続け、今年度完了する予定としているが、その影響で工事が1年間遅れる可能性がある」との説明がなされました。

さらに委員からは、「事業実施には数年間かかっており、市の担当者が替わることもあるだろうが、用地買収については丁寧な対応を求める」などの意見がなされた次第であります。

採決におきましては、全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

厚生環境教育委員会

付託された議案

- ・一般会計補正予算(第1号)
- ・特別職の職員で非常勤のものの報酬および費用弁償に関する条例の一部改正について
ほか2件

学校施設等長寿命化計画

教育政策課関係では、繰越明許費補正として、本年

度中に策定予定であった「別府市学校施設等長寿命化計画」を、今年度、公民連携課が策定する「別府市公共施設保全実行計画」へ内容を反映させることにより、担当課が別々に発注するより、一括して発注する方が効果的な連携ができ、かつ効率的であるとの理由により、1527万2千円を繰り越す旨の説明がなされました。

これに対し、委員からは対象施設の範囲などについて、質疑がなされるとともに、老朽化の目立つ施設については、速やかな対応を求める意見がなされました。

採決におきましては、全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

用語の解説

※繰越明許費

何らかの事情で年度内に支出を終了することができない経費について、議会の議決を得て、翌年度に繰越して使用する制度

一般質問

一般質問は、市の行政全般にわたり事務の執行状況や将来に対する方針などを質問するものです。6月議会では17名の議員が市当局の見解をただししました。主な内容は次のとおりです。

● 保育士の待遇改善・保育所への監査を

日本共産党議員団

平野 文活 議員



問 定員割れの認可保育所がある一方で待機児童が93人もいるのはなぜか。公立3園でも計15人も定員割れ状態なのはなぜか。

答 市立保育所では3月末に19人の保育士が退職しました。募集しても応募がななく保育士不足のために定員が満たせないのが現状です。

問 市立保育所の非正規の保育士の賃金は月額16万円。雇用も不安定で条件の

いい方に移るのは当然で、保育士の待遇改善が急務だ。

答 必要なことと考えています。

問 今年3月に、姫路市の認定こども園が認定取り消しになった。その報道のなかで、きわめて少量しか盛られていない給食の写真が全国各紙に掲載されたが、40人分の給食を70人で分けていたという。私も以前、同様の少量給食の写真を情報提供されたことがあったが、別府市内の保育所にも姫路市と同じ事例があったのではないか。最近の違反事例を明らかにして、監査の強化を。

答 給食の違反事例ではありませんが、平成25年度

に認可外保育所3園で10万40数万円の助成金返還事例が、また平成27年度にも1件事例がありました。監査指導は必要に応じて、県とも連絡調整して実施します。

● 体育施設の協議会設置・家具転倒防止事業

自民・創生

安部 一郎 議員



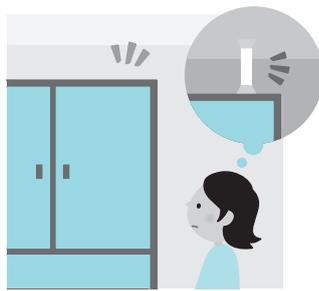
問 昨年の議会で提案した体育施設の協議会設置について、その専門集団を中心とした関係団体・関係者を集めた協議会がよいよ形になると聞いたが、現況は。

答 今年6月末までには協議会の設置をしていただく予定です。指定管理者による、施設の管理運営において、外部評価をいただきながら施設の有効活用に努めていただくようにしています。また今年3月にはスポーツ健康課が所管する体

育施設に意見箱を設置して、利用者からの生の声を聞くなど施設の適正な管理運営に努めています。

問 過去の大地震において、家屋の倒壊、家具の下の敷きになって多くの死者が出た。これを受けて家具転倒防止事業がスタートしたにも関わらず、この素晴らしい事業を全く知らない自治会がある。これを市民に周知する用意はあるか。

答 昨年の熊本地震、そして平成23年の東北大地震のときには、150件を超えての申請がありました。そのほかは50件に満たない年度もあります。市報、ホームページにはもちろん、自治委員の理事会等においても広報に努めたいと思います。



● 高齢者免許返納後の施策（シルバーパス）について

公明党

穴井 宏二 議員



問 現在、別府市では運転免許自主返納者の方へさまざまな特典を用意しているが、さらに加えて、タクシー乗車時に運賃の10%割引のタクシーチケット配布などの取り組みを行ってはどうかと思う。他の自治体では、熊本県の西原村、大分県では大分市、宇佐市などで行っている。タクシーであれば、家を出てそのまま目的地まで行けるなどの意見も聞きした事もある。またバスの場合、佐賀市のシルバーパス（高齢者用のバス定期券で65歳以上の方に3か月パス券が5000円）などもあります。このように自治体の取り組み例など調査しながら様々な方法で高齢者・免許自主返納者の方々のお出かけを助け

る取り組みを早急に作り上げてもらいたい。

答 市としましても、運転免許自主返納者へは全員に今後の交通手段について聞き取り調査をしており、ほぼ6割の方がバス、2割の方がタクシー、残り2割の方が家族運転の車を利用するとの結果もでております。従いまして、主にタクシーを利用する方につきましては、今後、バス・タクシーの選択制の導入なども含め、協議して総合的に判断してまいりたいと考えております。

●自治会のあり方について

自民・創生

黒木愛一郎 議員



問 民生委員・児童委員の活動について仕事が複雑多岐にわたり、負担が大きくなっているが、活動費の増額等はできないか。

答 県の交付金要綱で定められており難しい状況であります。

問 民生児童委員さんの欠員解消や負担軽減について、他市では検討委員会を立ち上げ意見を聞いているが、別府市ではそういう考えはないか。

答 調査研究をさせていただし、民生児童委員さんの声を聴く機会を作っています。

問 自治会活動も住民の高齢化や加入率の低下により年々難しくなりつつあるが、自治会活動に対する市からの補助金等はないのか。

答 自治会活動や機能を維持していくことが難しくなってくるのが考えられます。中学校区ごとの地域が連携・協働して行う活動支援のため「ひとまもり・まちまもり自治区形成事業補助金」制度を創設し、交付する準備を進めているところでです。

民生委員や地域防災、市区営温泉も自治会役員の高齢化で取り組みに遅れもある。前から言い続けているが、市職員の自治会活動への積極参加こそ、問題の認識・対策につながると思う。

●別府市の職員採用について

新風べっぴん

山本一成 議員



問 4月の人事において、退職した部長4名のうち2名は再任用職員に、2名を特定任期付職員（以下「特任職員」として採用しているが、この違いは何か。

答 再任用職員は週4日の勤務体制であり、特任職員は現職と同じフルタイム勤務です。収入についても再任用職員の場合は年収で約300万円であり、特任職員は約650万円です。

問 いくら勤務形態に多少

の違いがあるにしても、同じように部長で退職しながら、年収で倍以上の格差があり、あまりにも不公平である。選考過程も不透明であり、加えて、国の人事院においても、特任制度は民間の高度な専門的知識経験、または優れた人材を一定期間採用する制度であり、退職者を特任職員として採用するのは想定外だと感想を述べている。直ちにこの不平等な人事体制を見直し、本来の再任用制度に戻すべきだと考えるがどうか。

答 今後も、適材適所を基本に対応していきたいと考えております。

●広域移動の公共交通ネットワーク

市民クラブ

森山義治 議員



問 高齢化社会の進展に伴

い複数の市町村をまたぐ、例えば、別府駅発浜脇、河内、鳥越峠經由大分医大病院行などフイダー系統の国道10号線や210号線を運行する路線バスと接続する交通ネットワークが重要と考えるが、見解は。

答 平成29年度には大分県と協力して、大分県中部圏地域公共交通網形成計画を策定し、隣接する大分市・由布市と連携しながら、市民の利便性向上につながる取り組みを進めます。

問 東山地区や天間、大所地区を運行予定のデマンドタクシーの種類と今後の運行形態はどのようなものか。

答 路線バスのように決まったルート・乗車場所ので定期的に運行するものから利用者のドアtoドアで運行するものまで多様な運行形態があります。地域住民に説明し協議を重ね、最適な運行形態で運行します。

問 障害者就労継続支援事業所に随意契約で市営住宅

の空き部屋清掃や総合公園などの花壇管理を発注してもらいたいと考えるが、見解は。

答 今後、ともに生きる条例や法の趣旨を尊重し、事業所と協議を行い、各施設の業務内容や作業可能な量の就労実態を踏まえ、実現に向け関係課と協議を行います。

●給食の運営について
～残菜～

公明党

市原 隆生 議員



問 最近特に、食品ロスを少なくしていくことについての関心が高まっており、飲み会等の席でも自席についてなるべく食べて、ロスを少なくする呼びかけが積極的に取り入れられているようだ。以前にも学校給食において残菜を少なくしていくことについて質した

が、特に中学校の間は体の成長が加速してくる時期ではないかと思われる。一方で食べ物についての好き嫌いの主張も強くなり、ある程度、好みについてはアンケート等を行いなるべく残さず食べてもらうことが必要だと思う。児童生徒の成長のための取り組みをどう考えているか。

答 平成28年度の残菜の総計は45873キログラムで1人平均1食につき20グラムになり、この量をさらに減らしていく取り組みが必要と考えます。献立の考案や、県産品の食材を取り入れるなどして給食の魅力を高めていきたいと思えます。今ある人気のメニューだけでなく、子どもの意見を聞きながら、成長に欠かせない栄養のバランスのとれた給食を提供できるように努力したいと考えています。



●市民のための工夫ある施策なれ!

日本共産党議員団

竹内 善浩 議員



問 いわゆるこどもの貧困とその連鎖について、別府市はどのように考えているか。

答 就学援助準備金の3月支給や奨学金の増額拡大について、他市の状況から学び、検討してまいります。また、有利不利なく、生徒一人一人の意欲と力が育つよう、地域とともに取り組んでまいります。

問 救急医療情報キット配布を、障がい者や実質独り暮らしの高齢者にまで拡大できないか。

答 市民のみなさんが自ら設置するような事業に広げたいと思いますので、キットの形状の検討を含

め、消防などの関係機関と協議します。

問 保育士や介護員の働く環境は厳しく、現場では心ある豊かな対応が難しいと聞く。別府市はどのように考えているか。

答 保育士については、施設長会議などに加え、実際に現場に出向き、保育士の意見を伺い、受け止めてまいります。また、介護員につきましては、誇りを持って仕事ができるよう、メンタルケアなどバックアップに努め、離職解消にもつなげたいと考えております。

●行政と議会の関わりについて

自民クラブ

河野 数則 議員



問 予算は議決事項である款・項と説明のための目・

節を合わせて提案するのが予算の原点であるが、現状の予算執行を見ると、目・節を流用して自由に入れ替え、議会の説明と異なる執行が見受けられ、変更の際も議会への説明がないが、どのように考えるのか。

答 目・節の予算流用は、予算執行段階において、より効率的・効果的な執行が見込まれる場合など調整が認められておりますが、今後はこれまで以上に事業を精査し、十分な説明に努めてまいります。

問 別府市公設地方卸売市場の開設以来の状況について伺いたい。

答 昭和59年に開設され、売上高約64億円、その後平成3年の100億円をピークに、その後は減少を続け、平成24年より約40億円で推移しております。

問 公設市場のあり方や、建物や駐車場が老朽化している点について、今後の対策を伺いたい。

答 厳しい現状を踏まえ、施設の有効利用について関係者の意見を聞きながら、中・長期的な公設市場のあり方について検討していきたいと考えております。

●南立石線道路・移動支援・温泉掘削

新風べっぴん

森 大輔 議員



問 県事業である富士見通南立石線道路の完成日が延期したと聞いた。新たな完成予定と延期理由は。

答 完成予定は、平成32年3月です。延期理由は、国からの交付金が要望どおりに付かないことです。

問 再三にわたる工期延伸は市民の期待を大きく裏切っただけでなく、未だに完成が見込めない状況に失望している。今後の別府市の対応は。

答 直接国に要望活動を行い、早期完成を目指したいと考えます。

問 「おでかけ支援バス」が市内で実証運行される予定だが、住んでいる地域、年齢そして身体の状態によって、望まれる移動手段は違うと思う。バス移動だけに限らず、タクシィやその他の公共交通機関に対しても移動支援を行っていくべきでは。

答 年齢、そして住んでいる地域によって、望む福祉施策は変化していくと思います。タクシィ利用も含めて皆様に喜ばれる福祉施策につなげたいと考えます。

問 観海寺地区において、規制を満たさない場所に新規の温泉掘削の許可を出した。これは、現場を十分調査しなかった県のミス。これが原因で、既存源泉に影響が生じた場合の対応策は。

答 温泉法第12条に従い、温泉の採取制限を命ずることが出来ます。

●別府市総合戦略について

自民・創生

阿部 真一 議員



問 平成27年10月27日に策定した「別府市総合戦略」に基づき、市の産業分野における中心組織となるBiz LINKのスタートが急がれていたが、直近の経過を伺いたい。

答 4月より南部児童館の2階に拠点を構えて稼動しています。平成29年4月28日に内閣府から地方創生推進交付金の交付を受け、補正予算として地方創生推進交付金の財源補正が所管より提案されました。今後は各種企画の立案や起業に関する相談など学生を交えた地域活性化に関する協議を重ねるなど試みを行っていきます。

問 では、4「B」iとBiz LINKとの関係性は。また今後ビームスとの関係はどうなるのか。

答 別府市、ビームス、BEPPOU、PROJECT、Biz LINK その4者が連携・協議しながら事業を進めてまいります。また、別府市の総合戦略にありますようにBiz LINKは別府市の地方創生の「要」の役割を果たすものであり、4「B」iもその軸となる役割を果たすものであり、ビームス・BEPPOU PROJECTの知的財産を活用しつつ官民協働の事業として進めていく計画です。

●郷土の歴史文化資料の扱いについて

新風べっぴん

野上 泰生 議員



問 公共の図書館の役割と

して、地域の歴史文化資料の保存と利活用がある。住民が個人的に所有している資料の保全と利活用を図る必要があり、専門職員の配置も検討してほしい。

答 住民が所有している歴史文化資料の寄贈依頼があれば、できるだけ所有者の意向に沿う形で受け入れたと思います。展示スペースや専門職員の配置は新しい図書館・美術館の整備の中で検討したいと思えます。

問 別府市の産業の大部分を占めるサービス産業部門において、働き手の不足が大きな経営課題となっている。市も従来よりも踏み込んだ雇用対策の施策を行う必要がある。その前提として、市内事業者を対象にした人材のニーズ調査が必要である。

答 商工会議所と連携して事業所向けアンケート調査を実施します。調査内容は人材ニーズや雇用環境を予定しています。今年中には

結果を集約した上で、事業所の人材確保と個人の就業促進につながるような取り組みを行いたいと考えています。

●南部開発計画・旧南小前の道路拡幅

自民・創生

萩野 忠好 議員



問 別府市役所内において旧南小学校跡地の検討委員会を設置しているが、現在どのようなになっているか。

答 市の職員でプロジェクトチームを設置し将来の方向性について議論を行い、提言書を取りまとめています。

問 旧南小学校前の道路の変更についてはどうなっているか。

答 土地所有者や地元関係者に説明し、12月から変更

案の縦覧を都市政策課で作成し、7月下旬頃の都市計画審議会を経て、都市計画変更告示をします。

問 旧南小学校の跡地利用を考えるのであれば、道路の拡幅は重要だ。

答 旧南小学校の道路の拡幅の重要性は十分認識しています。都市計画変更後に事業着手に向け、国や県とも協議して進めてまいります。

別府市の計画案が発表されることに大いに住民は期待している。私が心配なのは財源の問題だ。今後は扶助費の対策に多くの経費が必要なので、他の事業との関係もあり、市と地元で財源についての話し合いが大事である。財源確保の前に集会場建設を要望する。南部地域には旧南小学校講堂がなくなるので、選挙投票所や卓球・一人暮らしの激励会の場所、放課後児童クラブ増員に苦慮している。利用できる施設の建設を要望する。

●別府市の人口減少対策について

自民・創生

松川 峰生 議員



問 生産年齢人口の減少で人手不足が続いている。募集しても応募者がいない状況だ。この人手不足の抜本的な問題は本市の人口構造にあると思うが。

答 本市の人口は平成27年度の国勢調査によると122138人、年齢3区分別人口の割合は14歳以下の年少人口13396人、15歳から64歳の生産年齢人口6889人、65歳以上の老年人口38250人です。前回、平成22年の国勢調査と比較すると年少・生産年齢人口は減少し、老年人口の割合が増加しています。

問 人口減少に対する本市の対策については。

答 人口減や高齢化の進展は、労働力が減少し、生産性を低下させる可能性がある。地域経済の衰退へとつながるものと考えています。本市は平成27年10月にまち・ひと・しごとの創生法に基づく「別府市ビジョン」を策定し、その中で、2040年に10万4千人、2060年に9万2千人の人口を確保することを目標に掲げ、この目標を達成するため、「まちをまもり・まちをつくる・べっぴん未来共創戦略」を策定し、共創戦略で掲げた施策の実現に向けて取り組んでいます。

人口の減少は地域を衰退させ、生産年齢人口の減少は経済の衰退を招く。本市の未来を見据えた対応が必要だ。



●糖尿病の合併症「足病」について

公明党

荒金 卓雄 議員



問 糖尿病の合併症のひとつの「足病」とは、昨年から国が動き始めた新しい医療領域。「足病」とはどのような疾患なのか。

答 足病とは、動脈硬化に起因する抹消動脈疾患や生活習慣病である糖尿病の悪化による足病変です。末梢神経障害があると、痛みを感じにくく、発見が遅れることも多い。その上、動脈硬化で血流が悪いため、病状の進行が速く、治療が困難になります。手当てが遅れると潰瘍から壊疽に進行し、下肢切断に至ることも少なくありません。

問 糖尿病患者や高血圧等の該当者に対し、足病の存在と怖さを周知することが

重要。特に、生活習慣病の予防・改善が目的の特定健診時に、足病の周知に取り組むべきだ。

答 「足病」の初期症状である手足のしびれが確認されても、軽く見られがちですが、保健師による保健指導の中で、リーフレット等を持参し「足病」の存在と恐ろしさを認識してもらい、本人が足のチェックをできるような指導したいと考えます。また、そのような症状が見られた場合、かかりつけ医との情報共有を密にして重症化予防に取り組んでいきたいと考えます。

●共同温泉の存続・海岸整備の状況

新風べっぴん

小野 正明 議員



問 市内にある共同温泉は、どこも収支状況の悪化で苦しんでいる。何か改善策は

ないか。

答 温泉課に相談があれば安定した運営をしている温泉組合の状況などを説明し、いろいろな提案を行っている。

問 改善策の成功例などを各温泉組合が共有できるような組織を立ち上げてネットワーク化を図ったらどうか。

答 各温泉組合の意向をお聞きした上で、組合が主体となった協議会の設立に向けて取り組んでいきます。

問 別府は温泉以外にもいろいろな観光資源がある。海岸線の景色も立派な観光資源である。現在の海岸整備の状況はどのようなになっているか。

答 現在、県が関の江海岸、北浜緑地の整備を行っており、観光港の再編について検討を始めています。早めの完成を働きかけます。

問 餅ヶ浜海岸は立派に整

備されており、海辺のにぎわいを創出する事業をここからどんどん発信すべき。

答 いろいろな社会実験を行いつつ、海岸清掃も月に一回ボランティアによって行われており、引き続き活動を続けて行きます。

●山の手・浜脇中学校の統合問題

自民クラブ

首藤 正 議員



問 山の手・浜脇中学校の統合は平成33年4月開校を目指し、旧西小学校に新校舎等の建設準備を進めているが、現在実施中の「山の手・浜脇統合中学校の建物や施設に関する意見を聞く会」の目的は。

答 統合中学校の基本設計を作成するにあたり、保護者や地域、学校関係の皆様から建物や施設について

色々な意見をお聞きし、基本設計に反映させることで

問 この意見を聞く会に關連し、地域の団体や地域の方々から多くの意見を聞いた結果、次の事項について基本設計に反映させるよう強い要望が出された。

- ①グラウンドを広く確保すること
 - ②プールが校舎3階に予定されているが、地上に変更すること
 - ③2階のテラスは不要
 - ④体育館は現在と同じ位置に建設し、地下に駐車場を設けること
- 教育長の考えは。

答 学校統合問題は、別府市教育100年の大計のひとつです。子ども・保護者・地域の皆様にとりましても重大な関心事であり、心して取り組まなければならぬと認識しています。学校の配置計画やグラウンドの広さ等々、学校や地域の皆様、関係者の声を尊重し、市長部局と連携を図り取り組む覚悟です。

傍聴のご案内

本会議はどなたでも傍聴できます。お気軽に議会棟4階にお越しください。傍聴席は80席あり、車いす席も7台分用意しております。

聴覚障がい者の議会傍聴については、手話通訳・要約筆記の対応をしております。傍聴を希望される方は、傍聴の3日前までに別府市議会事務局にお申込みください。

別府市議会事務局

TEL 231・1547
FAX 231・9800



永年勤続市政振興功労者表彰

第93回全国市議会議長会定期総会において、永年にわたり市政の振興に貢献された功績により特別表彰を受賞された議員に対し、6月定例会初日の議事終了後、表彰状の伝達式を執り行いました。

● 永年勤続30年

江藤 勝彦 議員
三ヶ尻正友 議員

● 永年勤続10年

萩野 忠好 議員
松川 章三 議員
加藤 信康 議員



後列左から 松川議員、萩野議員、加藤議員
前列左から 三重副議長、長野市長、江藤議員、三ヶ尻議員、堀本議長



ホームページのご案内

市民に開かれた議会の実現のため、別府市議会ホームページでは、議会中継、議事録の検索など多くの情報を掲載していますので、ぜひご覧ください。

<http://www.city.beppu.oita.jp/gikai/>



虚礼廃止にご理解ご協力を

公職選挙法に基づき、虚礼廃止の徹底を行っています。

別府市議会ではこの一環として、初盆のお供えには、御霊のご冥福を祈る「追悼あいさつ文」を持参して、お参りすることになっています。

政治家が、暑中見舞い状を出すことや、お中元などを贈ること、お祭りへの寄附をすることは、法律で禁止されています。

また、有権者の皆様が、政治家に勧誘・要求することも法律で禁止されています。

市民の皆様には、趣旨をご理解のうえご協力をお願いいたします。



編集後記

季夏の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また日頃より、市議会活動に對しましてご指導ご鞭撻を賜り感謝申し上げます。

若者の政治参加が求められている今、別府市議会では昨年より中学生との対話集会を行ってまいりました。子ども達の声に耳を傾けていく中で、新しい視点で地域の課題や将来の別府市を見据えている次世代の声に感銘を受けると同時に、彼ら彼女らの気持ちをしっかりと受け止めて解決策を議会で政策提言し、執行部と切磋琢磨していくことが我々議員の責務だと痛感しております。

これからも「故郷別府のために活動する」という使命感のもと、市民生活、市民福祉の向上はもちろん、日本一の温泉都市別府を世界に伝え広めるために観光地としての魅力向上に誠心誠意取り組みたいと存じます。

まだ猛暑の日々が続きます。お身体には十分にご自愛いただき、ご家族皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。挨拶とさせていただきます。

広報広聴委員会

副委員長 森

大輔